

デザインのポイント 解像度編



10dpi	72dpi	300dpi
1ピクセルあたり10ドット	1ピクセルあたり72ドット	1ピクセルあたり300ドット

解像度が低い

解像度が高い

画像は拡大して見ると小さなドットが集まっています。このドットが多いほどキレイな画像ということ!

解像度とは画像の持つピクセルの密度のことを指します

この数字が高いほどキレイな画像になるんです!

解像度が高いものは鮮明に見えるけど解像度が低いものは粗くて柄がはつきり分らない!

⚠️ ご注意ください ⚠️

解像度が低いデータですと、メディアに出力した時のデータの状態がキレイに見えるかどうかという保証が出来ませんのでご注意ください！

写真を入稿する際には

実寸サイズでデータが最低 **100dpi** 必要となります。

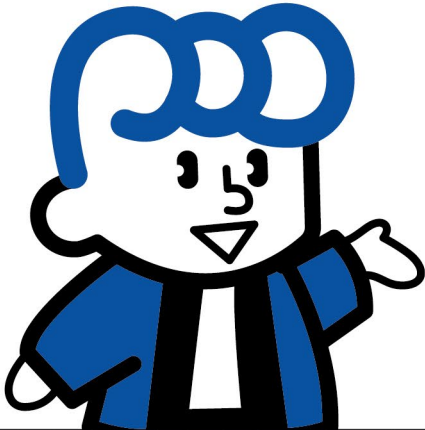
解像度が 100dpi あってもぼやけている・粗い可能性もありますので、必ず実寸サイズでデータをお確かめください。

解像度比較

解像度が低いと写真がぼやけている



解像度が高いと写真がくっきりしている



お客様にお願い

撮影する時にカメラの「画像モード」の「画質サイズ」をできるだけ高いものを選んで撮影してください。
作成するものにもよりますが、
1番画素数が高いモードで撮っていただければ
画像を使用出来る確率が高くなります。



デジカメを使ってのぼりなどに入りたい写真を撮影する場合、デジカメには解像度が変わってくる「**ファイン**」「**ノーマル**」「**ベーシック**」の3種類の撮影モードがあります

「**ファイン**」で撮影すると解像度が高くキレイな写真が撮影できます！



ファイン

ノーマル

ベーシック

低圧縮率
(ファイルサイズ大)
画質はキレイ

基本

高圧縮率
(ファイルサイズ小)
画質は粗い

